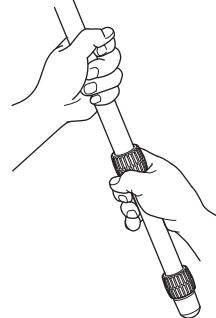
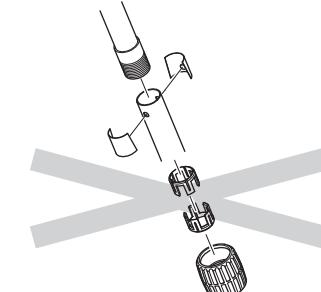


脚の伸縮

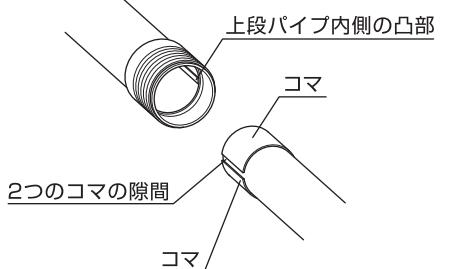


🚫 禁止

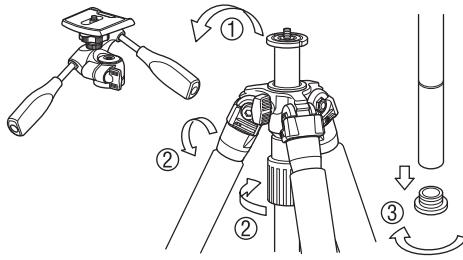


脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。位置がきまつたら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください。

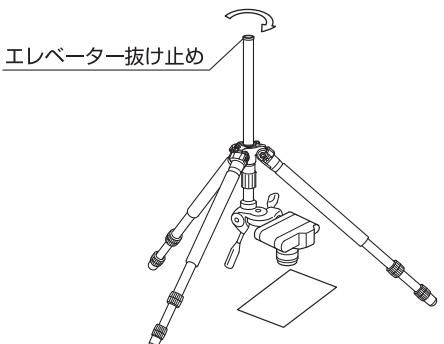
ナットを外して分解することは事故の原因になるので、なるべくしないでください。外したときは図のように正しく組みこんでください。



エレベーターの上下差しかえ



⚠ 注意



①エレベーターの上下差しかえまたは交換のときは、必ず雲台を外してください。
②エレベータースッパーとエレベーターロックナットをゆるめます。
③エレベーター抜け止めを外しエレベーターをぬきとります。

アクセサリー



エレベーターを抜きとったままエレベータースッパーを操作しないでください。内部の部品が破損します。

お手入れ

- ・グリス、油の補給はしないでください。
- ・よがれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。
- ・火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。



製品の修理に関してはお買い求めの販売店または販売元のケンコー・トキナーへご依頼ください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間に修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

SLIK株式会社

本社/〒350-1231 埼玉県日高市鹿山853

SLIK製品販売元
株式会社 ケンコー・トキナー
〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19 Tel. 03-5982-1060

SLIK®

カーボンシリーズ 723 EX III, 724 EX III

取扱説明書

このたびは、SLIK製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

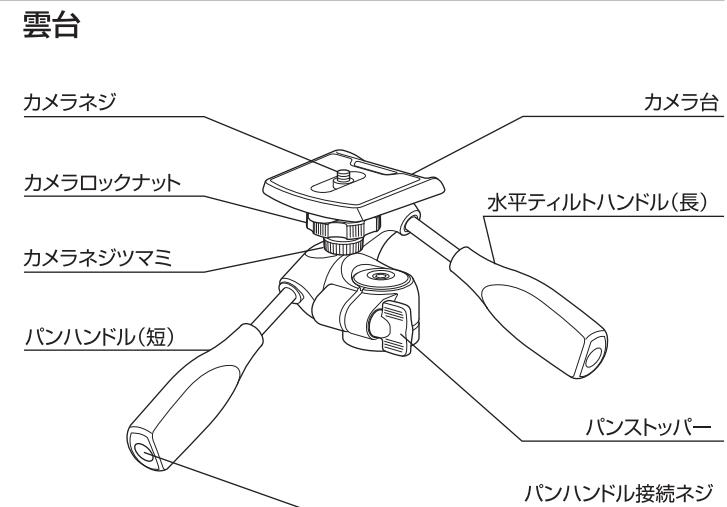
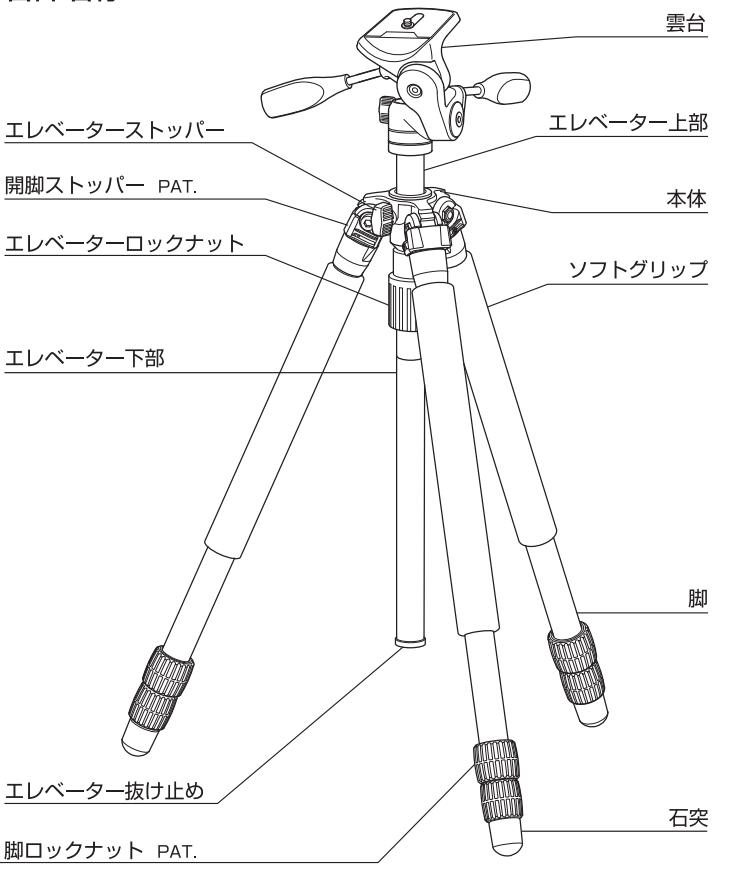
P362

カーボン 723 EX III	640 mm
縮長	1,737 mm
全高	350 mm
EVスライド	1,770 g

カーボン 724 EX III	545 mm
縮長	1,710 mm
全高	325 mm
EVスライド	1,780 g

質量 三脚ケース付

各部名称



雪上での設置の場合

⚠ 注意



雪上での設置の場合、雪を踏みかためてから設置してください。雪中に脚が沈んだ場合、三脚が破損する恐れがあります。別売のスノーシュー・ヘキサを脚の先端に装着することで、雪などへの沈み込みを防ぎ安定撮影に役立ちます。



⚠ 注意

ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店または販売元のケンコー・トキナーへご依頼ください。(無料修理保証の対象外です。)

※まれに黒い色が付着することがありますので注意ください。

搭載する機材

🚫 禁止

衝撃のあったとき

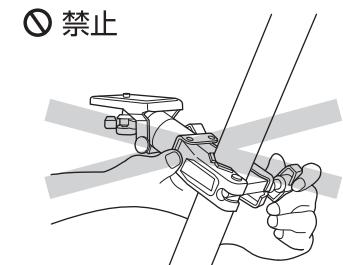
⚠ 注意

この製品は、4kg位までの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は載せないでください。また、4kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認ください。傷、割れ等が見つかった場合はただちに使用を中止し修理を依頼してください。カーボン繊維が出ている場合はケガをするおそれがあります。直接ぶれないようご注意ください。

クランプヘッド

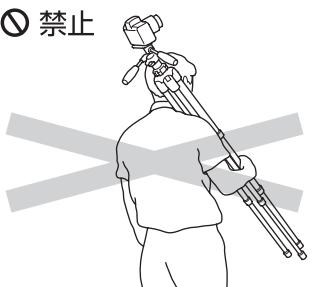
🚫 禁止



別売のクランプヘッドはカーボン三脚に使用しないでください。パイプが破損し危険です。

持ち運びのとき

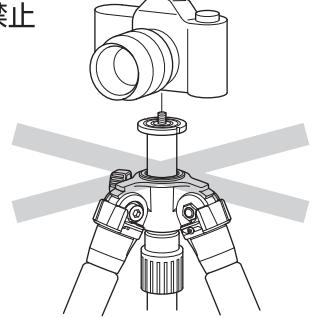
🚫 禁止



三脚にカメラを取り付けたまま移動すると、思わぬ事故を起こします。カメラは三脚から外して運搬してください。

雲台取付けネジ

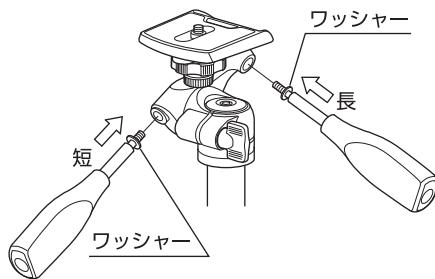
○ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。

パンハンドルの取り付け

△ 注意



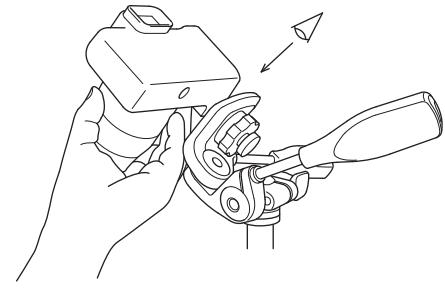
雲台に2本のハンドルを取り付けます。

パンハンドル(短)を左、水平ティルトハンドル(長)を右に取り付けてください。

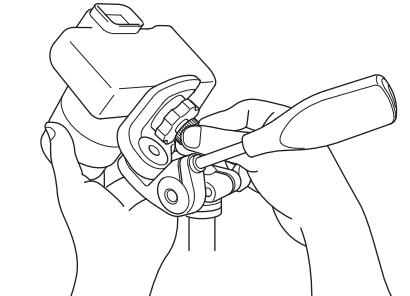
逆に取り付けないでください。正常に締め付けができます。

また、ハンドルのシャフトにワッシャーがついていることを確認してください。

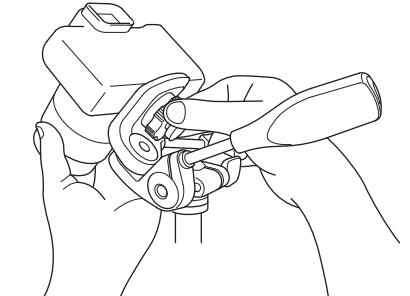
カメラの取り付け



カメラによっては、ハンドルを操作してカメラ台の手元をあげると、ネジ部が見えて取り付けやすくなります。

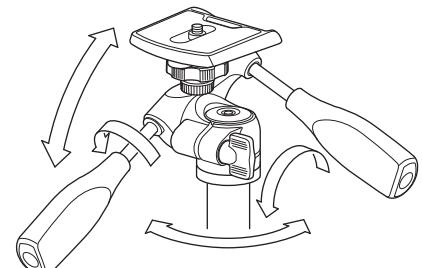


カメラをしっかりと支えながら下側のカメラネジツマミを、ねじ込みます。

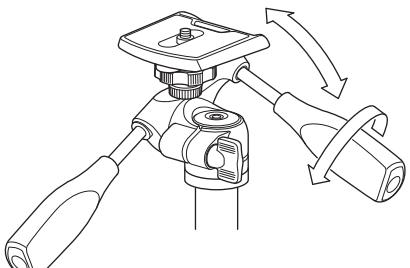


次に上側のカメラロックナットで、しっかりと締め込みます。

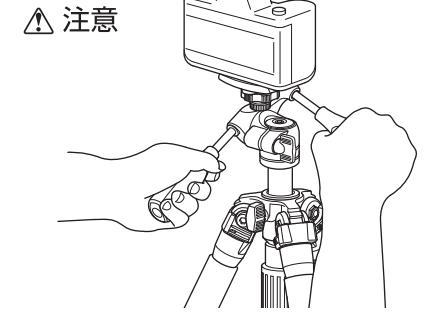
雲台の使い方



パンハンドルをゆるめると、前後にティルトできます。パンストッパーをゆるめると、水平に回転できます。



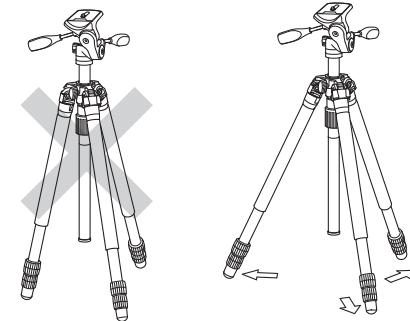
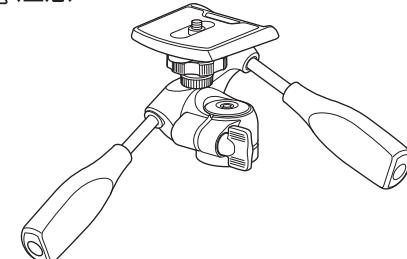
水平ティルトハンドルをゆるめると、水平調節ができます。



パンハンドル／水平ティルトハンドルをゆるめたときは、固定するまでしっかりと握って操作してください。

機材の取り付けとセットアップ

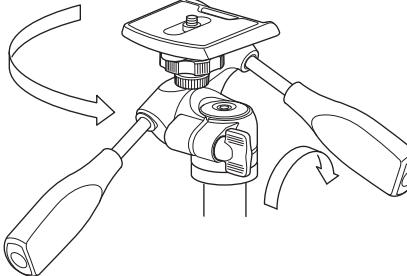
△ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。

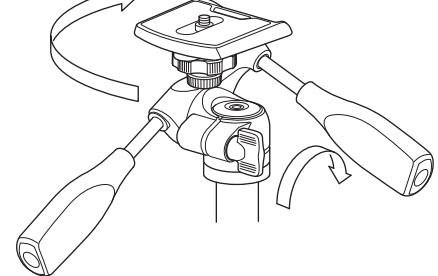
3本の脚を開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

雲台の取り外し



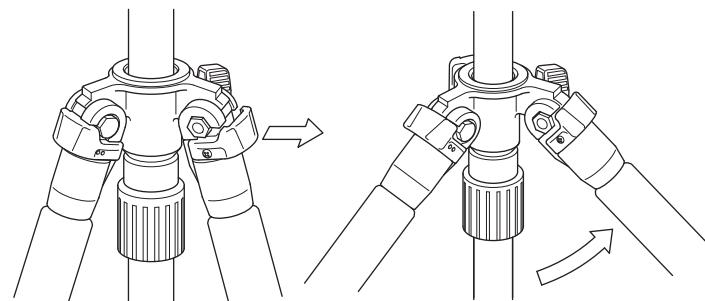
他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けるときは、次の方法で交換してください。始めに、脚部のエレベーターをエレベーターロックナットとエレベーターストッパーでしっかりと固定します。次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計方向に雲台をまわします。これで雲台がゆるみます。

雲台の取り付け



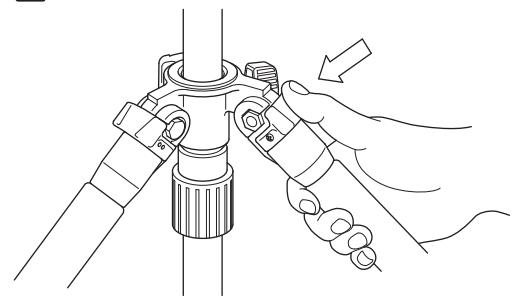
雲台（アクセサリー）と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまでまわします。パンストッパーをきつく締めて、さらに雲台を時計方向にねじこみます。パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

開脚角を変える



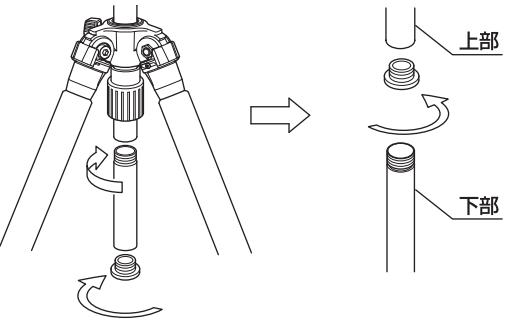
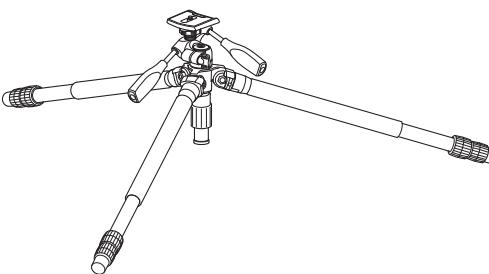
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローのポジション）がえらべます。

△ 注意



使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

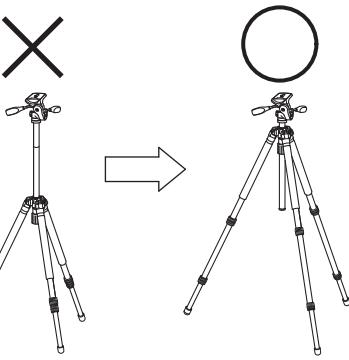
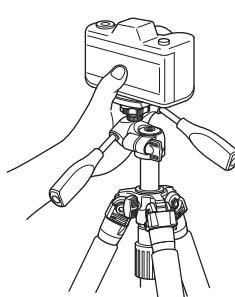
ロー位置



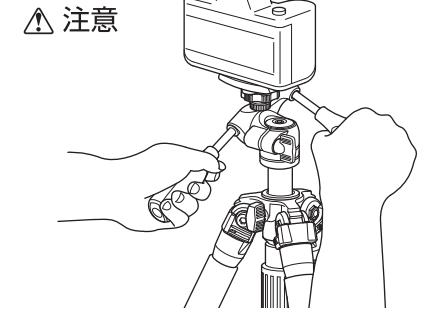
エレベーター下部を取り外すことにより、最低地上高をさらに低くできます。

エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印方向にねじり、取り外します。取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。

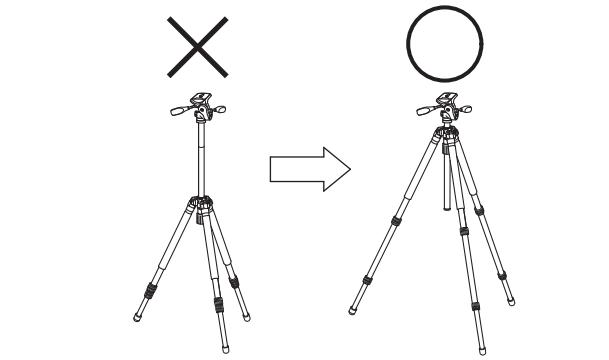
エレベーターの使い方



パンハンドルをゆるめると、前後にティルトできます。パンストッパーをゆるめると、水平に回転できます。



雲台に手をそえてエレベーターストッパー、エレベーターロックナットの順にゆるめます。雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとナット、ストッパーをロックしてください。



ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短くしてご使用ください。また、脚は太いパイプを優先してお使いください。